年間授業計画　様式

大田桜台 高等学校　令和６年度（３学年用）　教科　　地理歴史　　科目　地理総合

教　科：　地理歴史　　科　目：　地理総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　　1 組～　　5 組

教科担当者：（1～5組：関　　）

使用教科書：（「地理総合」(東京書籍)「新詳高等地図」(帝国書院)　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【知識及び技能】現代社会の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解すると共に、調査や諸資料から様々な情報を適切且つ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、より良い社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うと共に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目　地理総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解すると共に、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切且つ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について、より良い社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うと共に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	私たちが暮らす世界 ○緯度・緯度の違いが，私たちの生活にどのような影響を与えているのか理解する。 ○地球儀と世界地図の違いを理解し，用途に応じて適切に利用できるようにする。 ○日本の位置と領域を理解するとともに，排他的経済水域の重要性を考える。	1　緯度・経度 【24時間，地球は眠らない。】 2　地球儀と世界地図 【丸い地球を，平らな紙に正しく描けるだろうか。】 3　日本の位置と領域 【小さな島が，大きな意味をもつのはなぜ？】	【知識・技能】・世界地図や地球儀での表現方法ならびに日本の位置や領域についての基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめたりしている。 【思考・判断・表現】・地球上の位置に関する事柄について，緯度・経度や世界地図・地球儀や領域の特徴をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】・地球上の位置に関する事柄に対する関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	7
	地図や地理情報システムの役割 ○さまざまな地図があることを理解し，地図利用の可能性を考える。 ○地形図や地理院地図の特徴を理解する。 ○主題図の表現方法の特徴を理解し，用途に応じてどのように使い分けるのかを考察する。 ○GISとは何かを理解し，活用の可能性を考える。	4　地図の種類 【地図を使わない人は，ほとんどいない。】 5　地形図のルール 【地形や土地利用の歴史がひと目でわかる。】 6　主題図の種類と読み取り 【このテーマ，どんな地図で表すべきか。】 7　地理情報システムと地図 【地図の可能性は，まだまだ広がる。】	【知識・技能】・地図についての基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめたりしている。 【思考・判断・表現】・さまざまな地図について，縮尺・媒体・用途などに着目し，適切に整理している。 ・さまざまな統計数値を，適切な主題図で表現している。 ・GISを操作し，計測結果や主題図を表示している。 【主体的に学習に取り組む態度】・紙の地図やGISに対する関心を高め，閲覧や作業を通して，それらの特徴をとらえようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○	○	1
	資料から読み取る現代世界 ○交通・通信網の整備や，人・モノ・情報の移動に関して，図表の読み取りを通して理解する。 ○地域経済圏や国家群がどのように形成され，現状はどのようになっているのかなどについて，図表の読み取りから理解する。 ○交通・通信技術の発達により人やモノ，情報が国境をこえてやり取りをされるようになったことについて，適切に理解する。 ○国境をこえた経済活動や政治的なつながりが，人・モノ・情報などのやり取りに大きく影響を及ぼしていることに着目し，現代世界におけるグローバル化の進展について課題意識をもって考察する。	8　交通の発達【地球は，どんどん小さくなっている？】 9　情報通信の発達【世界中が，ネットでつながりはしたけれど。】 10　国境をこえる人々の移動【仕事に，旅行に。人々は外国をめざす。】 11　拡大する貿易【国どうしの貿易は，どう変化しているのか。】 12　つながる世界，多極化する世界 【国どうしの結び付きで，世界はどこに向かう？】	【知識・技能】・交通・通信技術の発展と国境をこえたさまざまな結び付きについて，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・交通・通信手段や貿易構造の変化，世界の国家群の特徴などについて，地図や図表の読み取りを通じて理解を深めている。 ・交通・通信の利用・整備の状況や国境をこえた人・モノ・情報の移動，世界の国家群などについて，地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 【思考・判断・表現】・交通・通信の発達による社会の変化と，それとともに起こるようになった諸問題に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・グローバル化の進む現代世界において，政治的・経済的な国家間の結び付きが強まっていることに対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】　・交通・通信の発達による社会の変化と，それとともに起こるようになった諸問題に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・グローバル化の進む現代世界において，政治的・経済的な国家間の結び付きが強まっていることに対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	8
	人々の生活文化と多様な地理的環境 ○世界には多様な文化が存在すること，近年それが均一化する傾向にあることを理解する。 ○地形や気候が地域によってどのように異なるのか，そしてそれらが人々の生活にどのように影響を与えてきたかを考察する。 ○技術の発展やグローバル化の進展などにともない，人々の生活文化や産業及びその立地がどのように変化しているか考察する。	13　文化の地域性と多様性 【肉じゃがといえば？「牛肉だ！」「豚肉だ！」】 14　宗教と人々の暮らし 【宗教に根ざした，習慣や文化がある。】 15　山地の暮らし 【山に住むには，どんな工夫が必要なのか。】 16　平野の暮らし 【流れる川が，地形を変えていく。】 17　海岸の暮らし 【さまざまな海岸と，そこでの暮らしとは。】	【知識・技能】・世界にみられる多様な文化について，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・さまざまな産業とそれらの分布について基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 【思考・判断・表現】・文化の違いがなぜ生じるかということについて，多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・世界で多様な地形や気候，植生がみられることについて多面的多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・様々な産業の特徴や立地，それらの変化について多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・地域の文化や人々の暮らし，産業の違いを，それぞれの地域の自然環境との関連に着目しながら多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】・文化の多様性と異なる文化の理解や共存に関して関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・さまざまな自然環境に対応した人々の生活や産業の工夫について関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・技術の発展やグローバル化などによってどのように産業が発展・変容してきたかについて，関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○	○	1
2学期	人々の生活文化と多様な地理的環境 ○世界には多様な文化が存在すること，近年それが均一化する傾向にあることを理解する。 ○地形や気候が地域によってどのように異なるのか，そしてそれらが人々の生活にどのように影響を与えてきたかを考察する。 ○技術の発展やグローバル化の進展などにともない，人々の生活文化や産業及びその立地がどのように変化しているか考察する。	18　多様な気候とその分布 【なぜこれほど違う？暑さ，寒さ，雨の量。】 19　熱帯の人々の暮らし 【強い日差しと激しい雨。人の暮らしと農業は？】 20　乾燥帯の人々の暮らし 【雨が少ない！どうやって水を得る？】 21　温帯の人々の暮らし 【クーラー不要の地域からストーブ不要の地域まで。】 22　亜寒帯・寒帯の人々の暮らし 【長い冬を過ごすための食料や，町の工夫とは。】	【知識・技能】・世界にみられる多様な文化について，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・さまざまな産業とそれらの分布について基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 【思考・判断・表現】・文化の違いがなぜ生じるかということについて，多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・世界で多様な地形や気候，植生がみられることについて多面的多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・様々な産業の特徴や立地，それらの変化について多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・地域の文化や人々の暮らし，産業の違いを，それぞれの地域の自然環境との関連に着目しながら多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】・文化の多様性と異なる文化の理解や共存に関して関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・さまざまな自然環境に対応した人々の生活や産業の工夫について関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・技術の発展やグローバル化などによってどのように産業が発展・変容してきたかについて，関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	6
	人々の生活文化と多様な地理的環境 ○世界には多様な文化が存在すること，近年それが均一化する傾向にあることを理解する。 ○地形や気候が地域によってどのように異なるのか，そしてそれらが人々の生活にどのように影響を与えてきたかを考察する。 ○技術の発展やグローバル化の進展などにともない，人々の生活文化や産業及びその立地がどのように変化しているか考察する。	23　食生活と農業の分布 【人の食生活は，気候だけで決まるのだろうか。】 24　工場立地の変化 【工場は，どんな理由でどんな場所に建つのか。】 25　商業立地と人々の生活 【売り方も，買い方も，社会とともに変化する。】 26　情報産業の発達と生活文化の変化 【ものづくりも働き方も，ICTが変えていく。】	【知識・技能】・世界にみられる多様な文化について，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・さまざまな産業とそれらの分布について基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 【思考・判断・表現】・文化の違いがなぜ生じるかということについて，多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・世界で多様な地形や気候，植生がみられることについて多面的多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・様々な産業の特徴や立地，それらの変化について多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・地域の文化や人々の暮らし，産業の違いを，それぞれの地域の自然環境との関連に着目しながら多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】・文化の多様性と異なる文化の理解や共存に関して関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・さまざまな自然環境に対応した人々の生活や産業の工夫について関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・技術の発展やグローバル化などによってどのように産業が発展・変容してきたかについて，関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○	○	1
	様々な地球的課題と国際協力 ○地球環境問題の背景と影響を理解し，解決策を考察する。 ○さまざまな資源・エネルギーの特徴を理解し，生産や消費のあり方を考える。 ○人口問題および居住・都市問題に関して，発展途上国と先進国とに分けて，問題が発生する背景や特徴を理解し，解決策を考察する。 ○食料問題の地域的な特徴や問題が生じる背景について理解し，解決策を考察する。 ○民族問題・難民問題の現状と背景を理解し，改善に向けてどのような取り組みが可能であるか検討する。 ○地球規模で取り組むべき課題の内容や特徴を確認し，解決や改善に向けた取り組みを考える。	27　地球環境問題(1) 【大気と海に，何が起きているのだろう。】 28　地球環境問題(2) 【森林減少と砂漠化，その原因を探る。】 29　資源・エネルギーの偏在 【誰もが，欲しがる。だから，取り合いに。】 30　化石燃料から再生可能エネルギーへ 【地球を，「電池切れ」にさせないために。】 31　発展途上国の人口問題 【人が増えたのはなぜ？何が問題なのだろう。】 32　先進国の人口問題 【若者が減り，高齢者が増えるとどうなる？】	【知識・技能】・さまざまな要因がからむ地球的な課題についての基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめたりしている。 【思考・判断・表現】・地球的な課題について，地域性や歴史的背景，日常生活との関連や国際社会の変化をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】・各国の社会状況にあった具体的な解決が求められる地球的な課題に対する関心を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	8
	様々な地球的課題と国際協力 ○地球環境問題の背景と影響を理解し，解決策を考察する。 ○さまざまな資源・エネルギーの特徴を理解し，生産や消費のあり方を考える。 ○人口問題および居住・都市問題に関して，発展途上国と先進国とに分けて，問題が発生する背景や特徴を理解し，解決策を考察する。 ○食料問題の地域的な特徴や問題が生じる背景について理解し，解決策を考察する。 ○民族問題・難民問題の現状と背景を理解し，改善に向けてどのような取り組みが可能であるか検討する。 ○地球規模で取り組むべき課題の内容や特徴を確認し，解決や改善に向けた取り組みを考える。	34　発展途上国の居住・都市問題 【人は，何を求めて都市に向かうのか。】 35　先進国の居住・都市問題 【なぜ，再開発が必要なのか。】 36　民族問題・難民問題 【くり返す対立で，国を追われる人々がいる。】 37　地球的課題と国際協力 【グローバルな課題を，解きほぐす糸口とは。】	【知識・技能】・さまざまな要因がからむ地球的な課題についての基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめたりしている。 【思考・判断・表現】・地球的な課題について，地域性や歴史的背景，日常生活との関連や国際社会の変化をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】・各国の社会状況にあった具体的な解決が求められる地球的な課題に対する関心を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○	○	1
3学期	自然環境と防災 ○日本列島の自然環境の特徴について世界的な視点からとらえるとともに，地形と気候の両面から理解する。 ○日本列島の自然環境の特徴と各地域において発生する自然災害との関係性について，世界的な視点から考察する。 ○日本列島におけるさまざまな自然災害の発生要因について自然環境や社会環境との関わりから考察する。 ○自然災害が人々の生活や社会全体へもたらす影響について多面的・多角的に考察する。 ○自然災害が人々の生活や社会全体へもたらす影響をふまえ，地域性をふまえた防災・減災対策と災害に強い持続可能な地域づくりのあり方について考察する。	38　日本の地形の特色 【火山や，流れの速い川。日本は動き続けている。】 39　日本の気候の特色 【四季ある国の，季節ごとの天候は？】 40　地震災害・津波災害(1) 【地震が発生するメカニズムとは。】 41　地震災害・津波災害(2) 【くり返す地震を，災害史から学ぶ。】 42　火山の災害とめぐみ 【火山をよく知り，共存していくために。】	【知識・技能】・変化に富んだ日本列島の自然環境，大きな被害をもたらす自然災害について，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・多発している日本列島の自然災害とその克服について，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 【思考・判断・表現】・日本列島の地形や気候と自然災害について，地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・日本列島のさまざまな自然災害と防災対策について，地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】・日本列島の豊かな自然環境と近年増大している自然災害に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・深刻な日本列島の自然災害と防災に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○	○	1
						合計	70